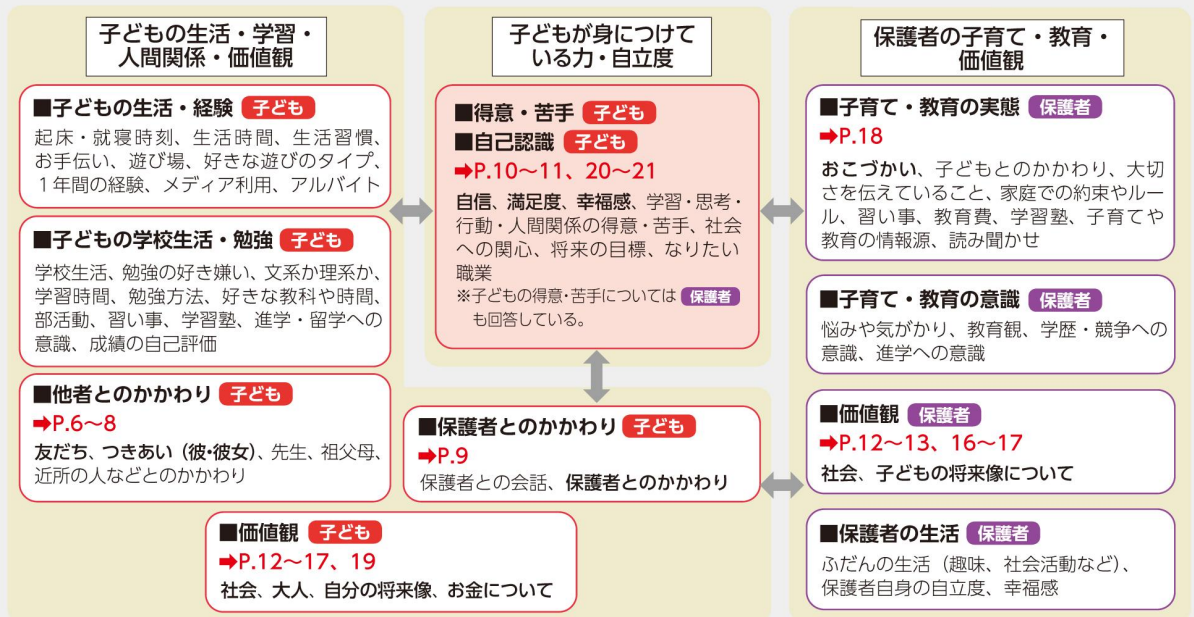


調査設計

「子どもの生活・学習・人間関係」の意識・実態や「保護者の子育て・教育」の意識・実態が、「子どもが身につけている力」や「自立」の程度とどのように関連しているのか、また、それらが高校卒業時点での「自立」にどのようにつながっていくのかを明らかにできる設計である。



※上記以外に、子どもの属性、保護者の属性に関する項目を尋ねている。 ※本速報版に掲載している項目を太字で示している。

データについて

●単年データについて

本文中の **子ども 2017** は第3回(2017年)の子どもの回答、 **保護者 2017** は第3回(2017年)の保護者の回答を示している。本速報版では、第3回(2017年)に親子とも回答があったケースを分析している。

●パネルデータについて

本速報版のP.10~11では、第1回(2015年)、第2回(2016年)、第3回(2017年)のすべてに親子とも回答があったケースを「パネルデータ」として分析している。「パネルデータ」では、子ども(あるいは保護者)1人ひとりについて、2年前(2015年)、1年前(2016年)の回答と現在(2017年)の回答を比べ、その変化をみることができる。 **子ども 2015-2017** は子どものパネルデータを示している。

●データを読む際の注意点

- ①本文中では、小学4年生を「小4生」のように表記している。また、中学1~3年生を「中学生」、高校1~3年生を「高校生」と表記している。
- ②図表で使用している百分率(%)は、小数点第2位を四捨五入して算出している。そのため、四捨五入の結果、数値の和が100.0にならない場合がある。

基本属性

●子どもの性別(学校段階別)

2017			2015-2017				
	男子	女子	無回答・不明(%)		男子	女子	無回答・不明(%)
小1~3生	50.5	49.3	-0.2	小1~3生	53.0	47.0	-0.0
小4~6生	47.9	52.1	-0.0	小4~6生	48.0	52.0	-0.0
中学生	48.0	52.0	-0.0	中学生	48.4	51.6	-0.0
高校生	48.6	51.4	-0.0	高校生	48.1	51.9	-0.0

注1 小1~3生は保護者の回答。

注2 **2015-2017** は2017年の学年。